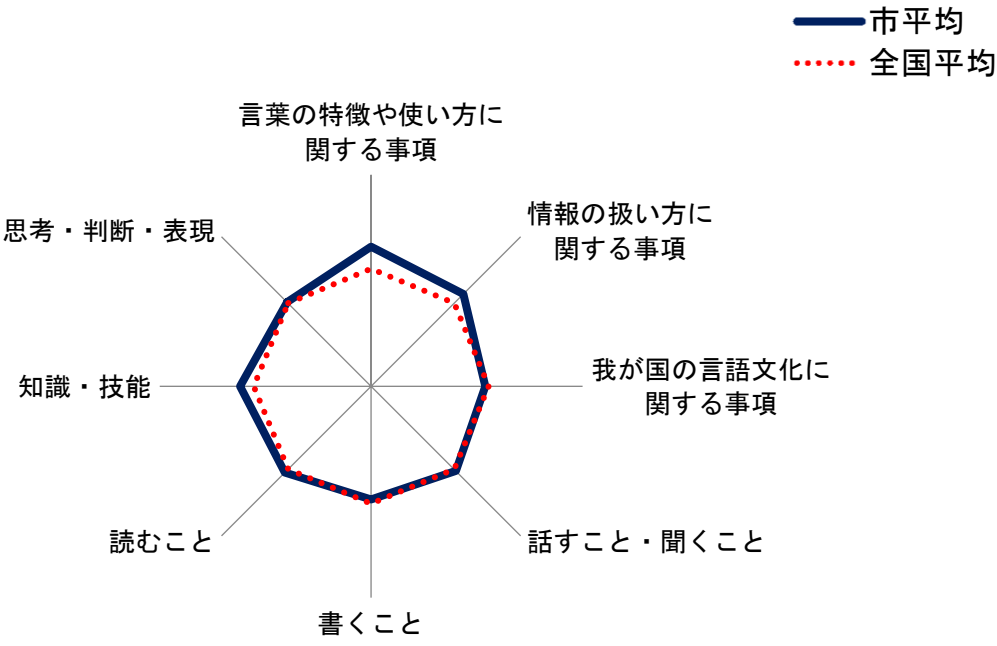
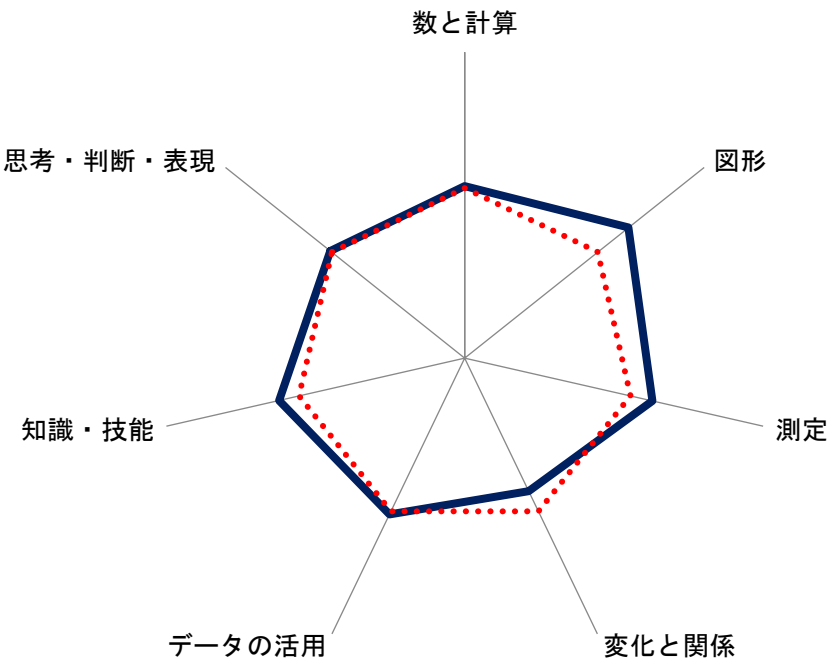


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

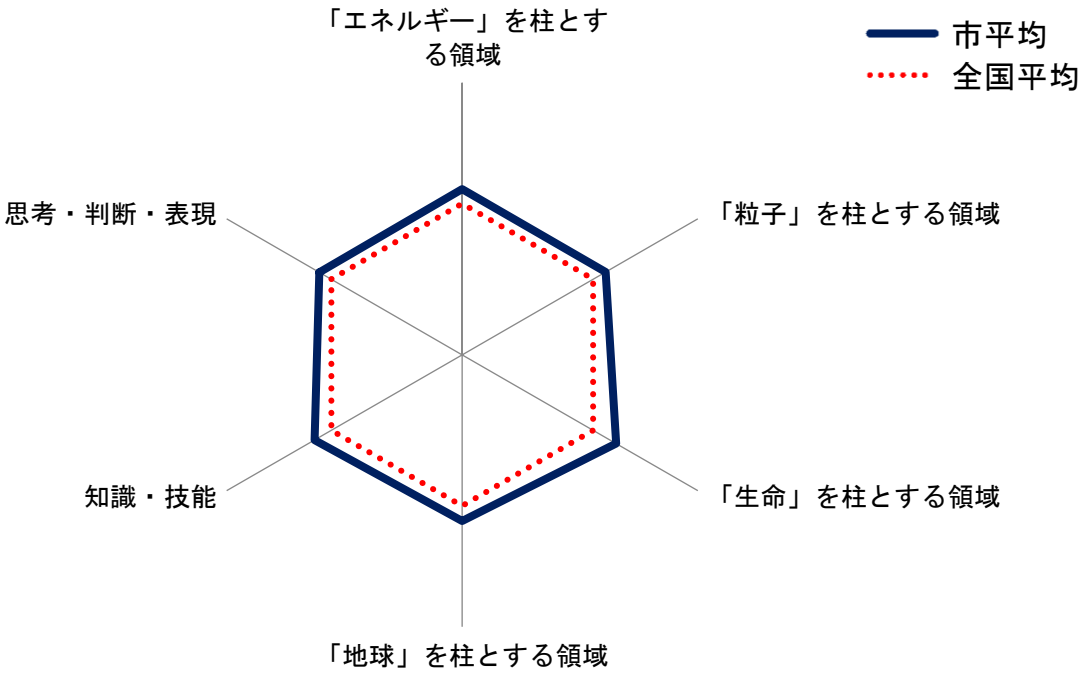


【算数】

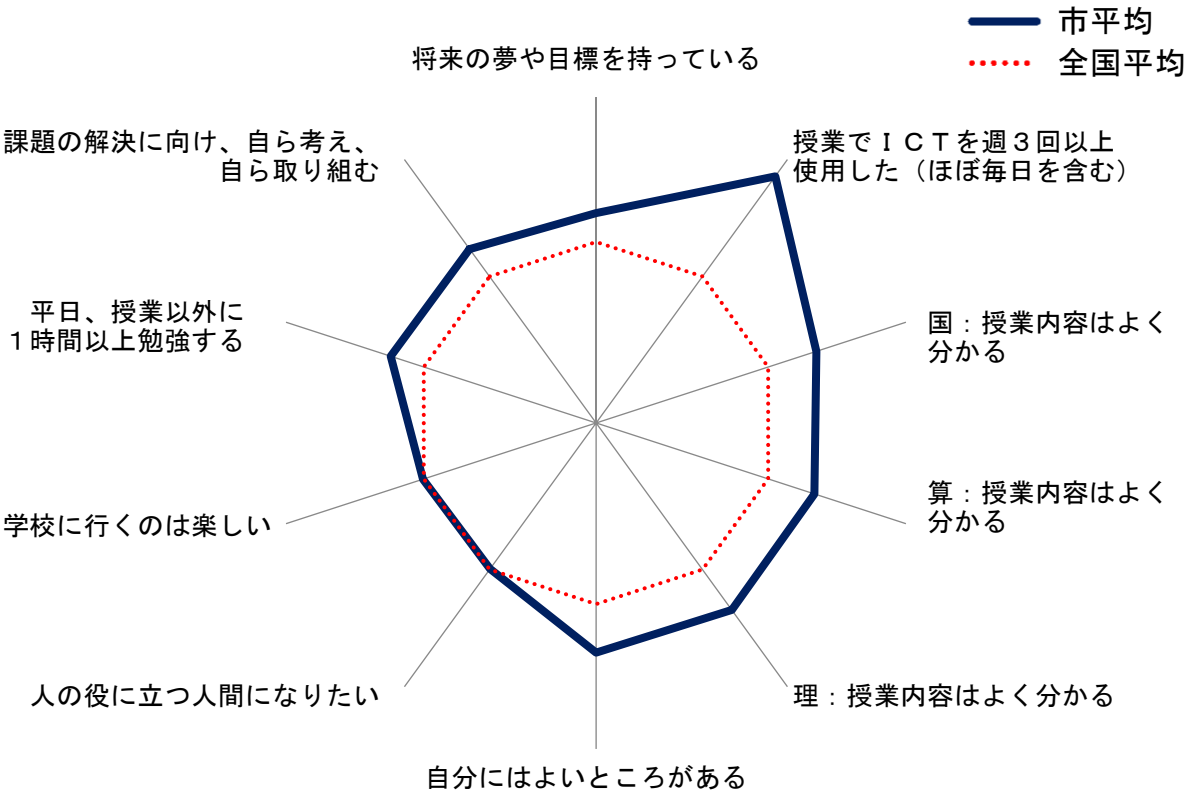


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【理科】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、理科の全ての項目が全国平均を上回っており、良好な結果である。また、国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」、算数の「図形」「測定」の項目も、全国平均を大きく上回っている。一方、算数の「変化と関係」の項目が、全国平均を大きく下回っており、昨年度に引き続き課題が見られる。今後も、更なる学力の定着と向上に向けて詳細な課題分析をするとともに、市が推進している、「『分かる』『考える』『伸びる』を実感できる授業」づくりをより一層充実させていくことが望まれる。

児童質問調査では、取り上げている全ての項目が全国平均とほぼ同じか上回っており、極めて良好な結果である。学力向上の基盤となる魅力ある学校づくりや自己肯定感を高める教育活動、ICTを活用した授業の実践研究が推進されている成果がうかがえる。今後も、八幡浜を愛し、夢や希望を持ち、より高い目標に向かって自ら進んで行動できる児童の育成に向けた教育活動を一層推進することが望まれる。